

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は1,160億円/前年同月比6.9%減と4か月連続で減少。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比9.7%減)、事業所用コードレスホン(同比16.4%減)が同比を下回ったが、インターホンとその他合計(同比9.6%増)、ファクシミリ(同比2.9%増)が同比を上回ったため、全体では368億円(同比4.4%増)と増加した。
 移動体端末機器は、携帯電話が3月は新生活シーズンで買い替え需要が高まり、併せてキャリア各社は値下げなどの割引キャンペーンを展開し、全体では250億円(同比43.1%増)と大幅に増加した。この影響で、携帯電話の平均単価は前年比、前月比ともに下回った。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比34.3%増)、ボタン電話装置(同比4.3%増)が同比を上回ったが、デジタル伝送装置(同比62.6%減)、PON/MC(同比30.4%減)などが同比を下回ったため、全体では190億円(同比34.9%減)と大幅に減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、地上系、衛星系ともに中央官庁等向け需要が減少した固定通信装置(同比23.9%減)、電気通信事業者向け需要が低迷している基地局通信装置(同比27.6%減)が同比を下回ったため、全体では272億円(同比25.4%減)と大きく減少した。
 その他ネットワーク関連機器は、ルータ(同比16.9%減)などが同比を下回ったが、中央官庁等や電気通信事業者向け需要が大幅に増加したLANスイッチ・ハブ(同比104.9%増)が同比を上回ったため、全体では80億円(同比47.0%増)と大きく増加した。
 通信機器用部品は1億円(同比87.4%減)と大幅に減少した。

2. 受注・出荷実績

機 種 別		月・期別	3 月	前年同月 比増減率(%)	4 月～3 月 累 計	前年同期 比増減率(%)	1 月～3 月 累 計	前年同期 比増減率(%)
通 信 機 器			116,028	-6.9	886,713	-5.8	229,280	-15.2
端 末 機 器			61,768	17.2	473,028	-3.3	126,587	5.5
有 線 端 末 機 器			36,753	4.4	266,192	2.1	76,941	2.7
移 動 体 端 末 機 器			25,015	43.1	206,836	-9.5	49,646	10.1
ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			54,146	-23.7	411,820	-6.4	102,162	-30.8
有 線 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			18,955	-34.9	184,780	-18.0	42,781	-42.3
無 線 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器			27,183	-25.4	181,092	3.3	44,658	-28.1
そ の 他 ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器 (ルーター・LANスイッチ等)			8,008	47.0	45,948	17.7	14,723	29.8
通 信 機 器 用 部 品			114	-87.4	1,865	-84.9	531	-80.3

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく

2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず

3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

